

沖縄こどもの国新カバ舎整備基本計画策定業務委託  
概要仕様書

1. 業務名称

沖縄こどもの国新カバ舎整備基本計画策定業務委託

2. 業務期間

着手日から令和8年3月31日迄

3. 業務の目的

沖縄こどもの国は、動物園を中心としながら、ワンダーミュージアム等も含めて日本一ユニークな施設の実現を目指し、動物舎などのハード整備を実施しながら、施設区域の拡張や夜間開園に向けた取り組みも行っている。

本業務は、老朽化したカバ舎の新築に向けた基本計画を策定することを目的とする。

4. 業務の内容

以下の項目に基づき、業務を進めること。

(1) 計画準備

①業務工程等を立案した業務計画書の作成等、業務に必要な諸準備を行う。

(2) 現状把握

①現地を踏査し、計画対象地及び周辺施設の整備状況を把握する。

②既存施設及び設備について竣工図をもとに給水設備、排水設備、電気設備の状況等を整理する。

③国内外の先進・類似施設事例の情報を収集し、本業務に活かすべき知見等について分析してとりまとめを行う。

### (3) 基本計画内容の設定及び検討

- ①「(2) 現状把握」の結果や既存計画における位置づけ、当園の現状及び今後の整備計画予定などを勘案し、新カバ舎の整備コンセプトを定める。
- ②整備コンセプトを踏まえ、新カバ舎の規模、既存インフラ、来園者動線、管理動線等の諸条件から新カバ舎の配置及び整備内容の計画条件について検討する。
- ③新カバ舎整備に係る基本的な事項として以下の内容を検討し、指定管理者へのヒアリング等を行った上で、計画条件に沿って施設整備の方針を3案程度取りまとめる。

#### ア) 動物舎整備

- ・空間構成、収容動物数、観覧人数等を勘案した施設規模
- ・上記事項及び収容動物に適合した整備水準
- ・耐久性やランニングコスト（光熱費、機器類、消耗品の交換等）の低減など、総合的な維持管理システムの構築

#### イ) 動物展示

- ・動物の特性等を勘案した魅力的な展示手法及び解説手法等
- ・来園者の安全かつ快適な動物観覧

#### ウ) 飼育管理

- ・日常的な飼育管理の安全管理や効率化
- ・動物の福祉環境等への配慮
- ・繁殖計画等の考慮

#### エ) 景観形成

- ・動物舎自体の美観や周辺環境へ配慮など、園全体の景観形成への貢献
- ・周辺施設と融合しながらも象徴的な施設とする

### (4) 基本計画の取りまとめ

- ①前項で検討した施設整備方針の方向性を具体化した基本平面図等を作成し、概算工事費、工期及び維持管理費等を整理した比較検討資料（イメージスケッチ含む）の作成を行い、基本計画として取りまとめる。
- ②概算工事費については、概ね10億円程度を上限に想定するが、詳細は協議により定める。

## 5. 新カバ舎で想定する収容動物

- ・カバ（成獣）6頭程度を想定する。
- ・繁殖を想定した規模や飼育設備、機能等を有すること。

## 6. 業務の成果品

- (1) 基本計画書（報告書）本体（A4 カラー両面） 20部
- (2) 基本計画書（概要版）（A3 カラー両面） 50部
- (3) 電子データ（CD-R等）一式、その他必要な資料

## 7. 業務遂行上における留意点

- (1) 受託者は、本業務の実施にあたり、市の担当職員及び関係者と十分に相互調整を行いながら推進すること。
- (2) 受託者は、本業務の実施にあたり、関係する法令及び沖縄市契約規則等を順守し、誠実かつ確実に業務を遂行すること。
- (3) 受託者は、沖縄こどもの国施設整備基本計画、施設整備計画マスタープラン、デザインガイドライン等、過年度に実施した計画策定及び各種調査結果等に基づいて進めるものとする。
- (4) 受託者は、本業務中に知り得た事柄について守秘義務を負うものとする。
- (5) 受託者は、業務の実施にあたり、管理技術者を配置し業務にあたること。
- (6) 受託者は、契約締結後、契約書に規定する契約関係書類を作成し、発注者の承認を得ること。
- (7) 測量等の現地調査、また、法令上の諸条件の調査及び関係機関との打ち合わせ、その他申請、届け出、手続き等に関する図書作成及び申請等に係る費用については全て本業務に含むものとする。
- (8) 本業務で作成された成果物の著作権は発注者に帰属する。
- (9) この仕様書に定めのない事項について疑義が生じた場合は、必要に応じて協議すること。